

科 目 名
情報基礎システムⅠ Basic Information SystemsⅠ

1年 前期 2単位 選択

金 澤 康 次
白 石 和 彦

概 要

情報化の急速な進展を背景に、大量の情報を的確に選択・処理することやコンピュータや情報通信ネットワークを適切に活用する能力が求められている。また、情報が及ぼす影響やこれを利用する上での態度を再認識する必要性もある。本講義ではこのような背景のもとに、情報社会に主体的・効率的に対応するための必要な能力と態度を習得することを目的とする。

目 標

- ① コンピュータやネットワークを活用し、情報を収集・処理・発信出来るようになる。
- ② コンピュータの機能や仕組み、効果的な活用、保守・管理が出来るようになる。
- ③ 情報社会の役割や影響を理解し、これを利用する上での態度と姿勢を身に付ける。

授業計画

テ ー マ	内 容
① 序論	オリエンテーション、コンピュータの歴史
② 情報基礎Ⅰ	コンピュータの種類、ハードウェア、構成部品、入力装置
③ 情報基礎Ⅱ	処理装置、記憶装置、出力装置、ネットワーク
④ 情報基礎Ⅲ	情報の表現と量、ソフトウェアの役割
⑤ 情報基礎Ⅳ	コンピュータが内蔵されている機器、社会生活とコンピュータ
⑥ 情報基礎Ⅴ	情報モラル教育、情報セキュリティ
⑦ 基本操作Ⅰ	Windows 基本操作
⑧ 基本操作Ⅱ	各種設定
⑨ 基本操作Ⅲ	タイピング
⑩ 基本操作Ⅳ	電子メール
⑪ ソフトウェア操作Ⅰ	ワードの基本操作
⑫ ソフトウェア操作Ⅱ	ワードの基本操作
⑬ ソフトウェア操作Ⅲ	エクセルの基本操作
⑭ ソフトウェア操作Ⅳ	エクセルの基本操作
⑮ 試験	

授業方法

講義と演習を適宜織り交ぜて行う。

学習到達度の評価

- ① 授業中に教員より質問し理解度を促す。
学生からは授業中および終了時に質問を受け、授業を補足する。
- ② 毎回の実技演習や適宜レポートを課して、授業の理解度を促す。
- ③ 試験結果や学生による授業評価を今後の授業の参考とする。

評価方法

出席状況、課題レポート、実技試験の総合により評価する。

教 材

WWW、PDF 資料、プリントなど適宜。

履修上の注意

ノートパソコンを持参すること。持参出来ない場合は、受講に支障をきたします。
課題レポートは提出期限までに必ず提出すること。提出なき場合には単位を与えない。